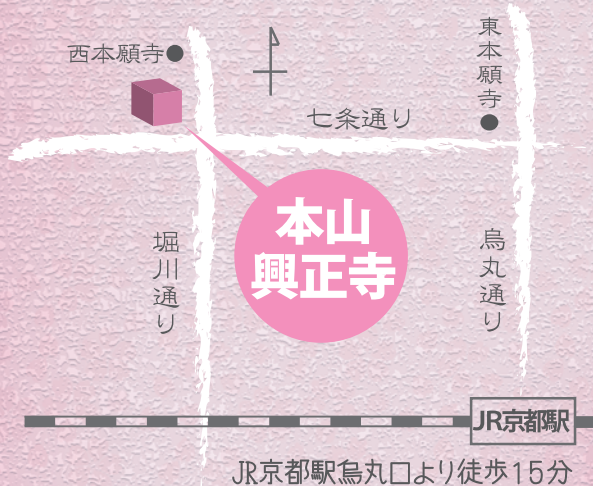


本山だより

「今こそお念仏——つなごうふれあいの輪」

アクセスマップ



真宗興正派本山興正寺全景

真宗興正派 本山興正寺

〒600-8261 京都市下京区堀川通七条上ル
TEL 075-371-0075(代) FAX 075-371-8509



本山興正寺公式
ホームページ



Facebookを
チェック!



公式LINE
お友達登録

第59号

令和3年
3月

令和3年 春の法要

4月21日(水)

- 8:00 晨朝勤行
- 11:00 御消息発布式
- 13:00 高札立札式 (三門前)
- 14:00 親鸞聖人御誕生会
御堂法話

4月22日(木)

- 8:00 晨朝勤行
- 11:00 第18世准尊上人400回忌
御堂法話
- 14:00 釈尊御誕生会(花まつり)
御堂法話

※法要はすべて阿弥陀堂にて厳修されます。

御堂法話 本山布教使 **綾 浄慎**

新型コロナウイルス感染拡大防止に関するご注意

- 座席は40席に限定させていただきます。
- マスク着用、手指消毒、検温にご協力ください。
- 状況により、法要形態や参拝受け入れ体制が変更になる場合があります。本山興正寺HPやSNS等でご確認ください。

令和5年春厳修 慶讃法要に向けて 御消息発布式と高札立札式

令和5年春、本山興正寺では宗祖親鸞聖人御誕生850年、立教開宗800年の慶讃法要が厳修されることとなりました。またこれに併せて平成30年の大阪北部地震、相次ぐ台風被害で立ち入りできなくなっていた御影堂をはじめとする境内建物の復旧奉告法要、沙弥香様の嗣法就任式も勤められます。これらのお慶びの法要を併せて「慶讃法要（きょうさんほうよう）」と銘打って勤められることを宗派内外に広く知らしめるため、令和3年の春の法要では「御消息発布式」と「高札立札式」が行われます。

御消息とは、ご門主の文書による布教で、本山の大きな変革や特別な法要などに際して発布されてまいりました。



▲平成18年、親鸞聖人750回大遠忌の御消息発布式の様子。

御消息発布式では、ご門主から御消息が発布された後、復演と呼ばれる御消息の内容を解説する法話があります。今回発布される慶讃法要御消息は、春の法要後、約1年をかけて全国各地の別院や寺院で披露されます。

高札は、江戸時代に往来の目の付くところに駒形の札をかかげ、民衆に法令などを知らせたものに由来します。明治以降、こうしたものは廃止されましたが、現代は寺院の法要告知でのみ見ることができます。最近では10年前に厳修された宗祖親鸞聖人750回大遠忌法要に向けて、本山興正寺の三門前に高札が掲げられました。この高札大きさは縦2m15cm、幅1m80cm、厚さ5.2cm、柱部分を入れるとその高さは7mにも及ぶものでした。



▲平成18年、宗祖親鸞聖人750回大遠忌法要を知らせる高札の立札式。

現在、これらの法要に向けて御影堂の修復が進められております。令和5年には復旧された本山に多くの方が参集し、賑々しく勤められることを願っております。

教えて、テンマくん!



エントんくん

どうしよう?!
お仏壇のお掃除したら、
ご本尊の掛け方わからへん
ようになってしまった。

ケオンちゃん

どちらが右で、どちら
が左だったかしら?



ご本尊の阿彌陀様を中心に、向かって右が「帰命尽十方無碍光如来」の十字名号、向かって左が「南無不可思議光如来」の九字名号を掛けるんだ。どちらも阿彌陀様の別名なんだよ。



テンマくん

絵像の場合は、向かって右が親鸞聖人、向かって左が本寂上人をお掛けするんだ。ご本尊を新しく迎える時はご本山からお迎えするようにしようね。